

No.	D06
タイトル	ひたちBRTの事業概要 ～新しいまちづくりへの第1歩～
所属・名前	日立市 佐藤 祐一
キーワード	① 新交通システム ② BRT ③ コンパクト+ネットワーク
<p>廃線となった鉄道跡地に、新交通「ひたちBRT」を導入し、定時性と速達性に優れた交通ネットワークを再構築したことにより、公共交通の利用者増加や道路交通混雑の緩和などが確認された。また、これを契機として、震災からの復興や地域活力の向上などが見られた。</p> <p>本稿では、ひたちBRTのこれまでの経過や全体計画、第Ⅰ期区間の概要、第Ⅱ期区間の整備状況や運行見通しなどについて報告する。</p> <p>現在運行している第Ⅰ期区間(JR大甕駅～久慈浜地区)は、当初の利用者予測を上回る利用があり、運行開始から3年を経過した今日でも利用者は漸増している。これは、沿線コミュニティなどによる利用促進活動が大きく寄与していると考えられる。</p> <p>今後、第Ⅱ期区間(JR大甕駅～JR常陸多賀駅)の運行開始が予定されており、延伸によるBRT沿線の交通利便性の向上や利用者の増加が期待されている。</p>	